

# 相談室便り

スクールカウンセラー 達富郁夫

## 〈きもち③〉

人に見せたくない〈きもち〉ってあるよね。  
たとえば、怒っている〈きもち〉。  
でも、怒ることはいいことだ。  
だれかがあなたの大切なものをこわしたら、  
怒りがわきあがってくる。  
そうしたらあなたは気づくはず…、  
あなたが、人にしてほしいと思っていること、  
正しいと思っていること、大切にしていることを。



だれかがあなたの大切なものをこわしたら、怒っていいんだよ。

(パットパルマー著「自分を好きになる本」より)

## 何が見えるかな？

前回の解答



● 黒いインクのシミみたいでしたが牛でした！  
● わかったかな？

問題；だんだんと秋らしくなってきましたが、下の模様のように見える中に、秋らしい言葉が隠れています。さて、どんな言葉が隠れてるのでしょうか？



## 『子ども』と『大人』のつながりについて

『反抗期』って言葉をご存じだと思いますが、そもそも反抗期って何のためにあるのでしょうか？

私は小学生～中学生ぐらいまでの子どもたちと、直接的あるいは間接的に関わることが多いのですが、成長していく上で何らかの問題が出てくる時期というのがあります。それが、集団生活というものが本格的に始まる小学校入学時。自分と他人の区別が付き始める小学校4年生ぐらいの時期。そして中学校入学時ぐらい、これが思春期や反抗期というものになります。

この時期は『安心して外部と関われるようになる為の準備期間』にあたるものです。どういったことかという、小学校4年生ぐらいから自分というもの、つまりは『人格』というものが出来始め、秘密などを持つようになり、その結果として自分以外の存在を知るようになります。そして中学校入学時にかけて、自分以外の人間との関わりを認識しながら接するといった状況が増えてきますが、その際に安心して外部と関われるかどうか不安になります。そこで、自分自身の精神的居場所である親等の存在に対して、どのような状況でも、温かく迎えてくれる存在かどうかを無意識に確かめる行動が起こります。それが反抗期であったり、幼児返りのような状況を引き起こすのです。

その際に必要な甘えや必要な反抗に対して決して無関心にはならず面と向かって受け止めてあげることによって、子どもと大人の間につながりが生まれるのだと思います。そうすることによって、やっと何を言っても伝わる関係が出来るのだと思います。

甘えと甘やかしは違うものです。もし、大人から子どもに何か伝えたい何かがあっても伝わりにくいと思ったら、そうした子どもとのつながりについて考えてみてはいかがでしょうか？

## 10・11月の来校予定日

- 10月12日(火曜日) 10時～13時(吉舎中) 13時45分～16時45分(八幡小)
  - 10月13日(水曜日) 10時～16時45分(吉舎中)
  - 10月20日(水曜日) 10時～13時(吉舎中) 13時45分～16時45分(八幡小)
  - 10月27日(水曜日) 10時～13時(吉舎中) 13時45分～16時45分(吉舎小)
  - 11月10日(水曜日) 10時～13時(吉舎中) 13時45分～16時45分(吉舎小)
  - 11月17日(水曜日) 10時～16時45分(吉舎中)
  - 11月24日(水曜日) 10時～13時(吉舎中) 13時45分～16時45分(八幡小)
- 相談には予約が必要です。相談のご希望がありましたら、各学校までご連絡の上、予約して頂きますよう、よろしくお願い致します。  
(吉舎中学校；0824-43-2115)  
(吉舎小学校；0824-43-2580)  
(八幡小学校；0824-43-2026)

